

# ジェイアールバス東北本部

第37号

2022年3月25日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内  
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983  
発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

## 「2022年度夏季ダイヤに関する申し入れ」

ジェイアールバス東北本部 申7号

に関する団体交渉①

バス東北本部は、3月14日に申7号「2022年度夏季ダイヤに関する申し入れ」について団体交渉を行いました。主な議論経過は以下の通りです。

### 1, 2021年10月1日から2022年1月31日の間において乗務員勤務制度、協約・協定、労働基準法上の問題点を明らかにした上で遵守すること。

(組合) 昨年、七北田事業所で超過勤務45時間超えが発生して以降、労働管理、勤務交番等について指導を行っているのか。また、公休日の休息時間が39時間30分確保されていない事象も見受けられる。常態化しないように指導すること。

(会社) 超勤など労働管理については、引き続き指導している。また、30時間を超えた場合、すぐに本社に書面で報告するように変えて、それに基づいて指導し今回は問題なかった。今後も遵守していく。

### 2, 2021年度夏季ダイヤ改正における検証事項と内容について明らかにすること。

(組合) 現在、ラフォーレ号とドリーム盛岡を統合して運行しているが、元に戻す考えがあるのか。

(会社) 利用者が多く効率的に運用出来ていると考えており、当面この形でいきたい。

### 3, 運行管理、点呼体制、安全設備等は問題の無いようにすること。

(組合) 今年の冬は雪害により、通行止めも多かったが運行判断に関して問題はなかったのか。

(会社) 今年の2月から本社に対策本部をつくり、大きな通行止めがあった場合は、経営幹部を含めて方針を決定していくことに統一した。安全を第一に危険と判断した際は、すぐ止めるとの考え方は変わらない。今後も継続していく。

### 4, 各現場の要員数とダイヤに対する適正要員を明らかにし、要員不足箇所については速やかに対策を講じること。

(組合) 各箇所の要員数を明らかにすること。

(会社) 白沢・七北田事業所、盛岡支店が少ない状況である。七北田に関しては、仙台市交通局に2ダイヤ返し要員の調整をしている。今後も引き続き採用を実施していく。

### 5, 泊まり行路の泊所の施設及び休息、休憩時間に利用する休憩箇所設備等は問題の無いようにすること。

(組合) 仙台支店の泊所については前回は議論し改善したが、最近また埃やゴミが溜まっているようである。部屋が空いていないため掃除出来ない現状がある。改善すること。

(会社) 泊所及び休憩箇所の点検、改善は行っている。引き続き改善に努めていく。